第１回島嶼支援　　後援：八丈町・東京都

遊びからつながる支援　in八丈島

2026年11月22日（土）13：00～15：00

対　象：病気や障害のある子どもの保護者・支援者
場　所：保健福祉センター　東京都八丈島八丈町三根2番地
参加費：無料
申込方法：申し込みフォームからお申込みください

進行：　下村 美紀　（難病のこども支援全国ネットワーク・
　　はちくまLink ～島で暮らす病気や障がいのあるこどもと家族の支援～）
13:00　会挨拶・ 趣旨説明
13:05　講話1　子どもの難病と支援制度について
　　福島 慎吾 氏（難病のこども支援全国ネットワーク）
13:25　講話2　病気や障害のある子どものあそび
　　多田 純也 氏（ただじゅん企画）
14:05　参加者交流・意見交換
15:00　閉会


福島慎吾氏


多田純也氏

協力：プレイリーダー・おもちゃコンサルタント
（小野昌代・加藤理香・齊藤暁子・薗頭和美・薗頭幹雄・高橋朝子・森智恵子）

申し込みはこちらから→
https://ws.formzu.net/dist/S508502390/

～開催にあたり～
病気や障がいのある子どもとその家族は、日常生活の中でさまざまな制約を抱えています。
特に島嶼地域である八丈島においては、医療・療育・余暇活動の選択肢が限られ、「遊ぶ」「体験する」「同じ立場の人と出会う」といった、ごく当たり前の機会を得ることが難しい現状があります。
私たちは、そうした状況の中で、病気や障がいの有無に関わらず、子どもが子どもらしく遊び、家族が安心して集い、つながることのできる場の必要性を強く感じてきました。
治療や訓練ではない、評価されにくい「遊びの時間」は、子どもにとっても家族にとっても、心をゆるめ、自分らしさを取り戻す大切な時間です。イベントを通じて島外からの支援者との交流も生まれ、島と外を繋ぎ、必要な支援につなげたいと考えます。
離島であることで、高度な医療を受けられない、制度のメリットを身近に感じにくいという現状。どのような支援が受けられるのかなども遊びながら情報交換を行い気軽に相談できる場にしていただき、病気や障害のある子ども、そのきょうだい、保護者が、安心して参加できる遊び支援イベントを企画・開催します。

この機会が、当事者家族だけでなく、支援者同士の交流となり、支援の輪が繋がって大きくなっていくことを目指します。
第１回として開催する2026年は、11/22に保護者・支援者向けの勉強会、11/23に子どもと家族向けの遊びイベントを開催します。
病気や障害の診断の有無は問いません、関心のある方はぜひご参加ください。

認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク

主催：認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワーク
東京都文京区本郷1-15-4文京尚学ビル　03-5840-5972
http://www.nanbyonet.or.jp/
共催：はちくま Link ～島で暮らす病気や障がいのあるこどもと家族の支援～